

# パブリックコメント案からの変更箇所一覧

[資料4]

## 1 第3次行政改革大綱

No	意見者	ページ	意見	意見に対する対応
1	議会	全体	「第〇次生駒市行政改革大綱」と記載した方が分かりやすいのではないかと。	「第3次生駒市行政改革大綱」と修正しました。
2	議会	はじめに	最終段落の「持続可能な行財政運営に努め」という表現は、掲げている目標に対して弱いのではないかと。	「持続可能な行財政運営を行い」と修正しました。
3	行政改革推進委員会	はじめに	なぜ10億円を削減する必要があるのかを冒頭に明記すべきでないかと。	本文中に課題を列記していることから、はじめにの中では、最終段落の文言を「～持続可能な行財政運営を行い、時代の変化に応じた新たな市民ニーズに応えられる行政サービスを提供できるようにし、子どもから高齢者まで世代を超えて、安心して住み続けられるまちを「次世代へつなぐ」ことを目指すものである。」と修正しました。
4	議会	6	【第1 2(1)ウ 年齢別人口構成の推移】 前期高齢者と後期高齢者では医療費等が大きく異なってくるため、老年人口比率については、前期と後期に分けて推計すべきである。	年齢別人口比率のグラフについて、老年人口を前期高齢者と後期高齢者に分けました。
5	議会	6	【第1 2(1)ウ 年齢別人口構成の推移】 生産年齢人口比率が「減少し、その後増加に転じると見込んでいる」とあるが、数なのか比率なのか分かりにくいいため、説明を付け加えるべきである。	老年人口、生産年齢人口及び年少人口の各比率の説明について「減少し、その後、比率は増加に転じると見込んでいる」と修正しました。
6	—	8		【社会保障関係費（一般財源）】 社会保障関係費（一般財源）のH30決算値8,037,173千円が誤記であったため、7,961,044千円に修正しました。
7	行政改革推進委員会	9	【今後の財政見通し（一般財源）の試算】 今後の財政見通しについて、行政改革に取り組んだ場合の効果が分かりにくいいため、グラフを修正すべきである。	行政改革を進めることにより経常経費を削減した場合のイメージを示すグラフを追加しました。
8	—	9		【今後の財政見通し（一般財源）の試算】 一般財源から“主要”一般財源と文言を変更したことに伴い、平成30年度及び令和2年度の数値を修正しました。
9	議会	15, 16	【第1 2(3) 公共施設等の現状】 各図の内容を示す語句が小さく見にくいいため、修正すべきである。	グラフの文字を拡大しました。
10	議会	21	【第3 1(2) 数値目標】 「5年間で10億円以上の経常経費の削減」とあるが、毎年度2億円の経常経費を削減することが伝わりにくいのではないかと。	経常経費の削減のイメージを示す図を追加しました。

## 2 前期行動計画

No	意見者	ページ	意見	意見に対する対応
1	議会 パブコメ	・目次の前 ・2,3	行動計画に取り組むことで、どれだけ費用を削減できるのかが分かる計画にすべきである。現状では、大綱とつながらない。この行動計画を実行しても、5年間で10億円削減できると思えない。	基本方針と数値目標の関係を示す図を目次の前に挿入し、削減への取組を分かりやすくしました。 また、10億円を削減する取組の柱は「事務事業の見直し」であることから「事務事業の見直し対象事業一覧」を追加しました。なお、対象事業は策定時点のものであり、今後、適宜追加していく予定です。
2	—	1		<b>【事務事業の見直し】</b> 対象事業を1件追加したため、現状値を“44事業以上”に修正しました。また、令和元年度の行政改革推進委員会での審議状況に合わせて、令和元年度の数値目標を“17事業”にするとともに、令和2年度の数値を“27事業”に修正しました。
3	議会	5	<b>【企業誘致による地域経済の活性化】</b> 企業誘致関連道路整備事業にかかる経費は明らかになっているので、それに係る経費と歳入との差額を記載すべきではないか。	各年度の取組欄に、企業誘致関連道路整備事業（北田原中学校線）に係る事業費及び市負担額を追加しました。
4	議会	9	<b>【ふるさと生駒応援寄附等を活用した寄附の促進】</b> 当市への寄附より市民の市外への寄附が多く、税収が逃げていることに対する取組を記載すべきではないか。	概要欄に「今後においても、本市の施策の魅力を発信することで、 <u>市民の寄附の増加に努める</u> 」との表現を追加しました。
5	議会	10	<b>【歳入増につながる施策の創出、強化】</b> 課題の中の「複数課が連携し、アイデアを創出する」というのは課題ではないのではないか。	ご指摘のとおり課題ではないため、削除しました。
6	議会	30, 目次	<b>【財政指標の目標値の設定・管理】</b> この取組内容は、その他の取組を実行した結果であるため、別枠で扱うべきではないか。	「財政指標の目標値の設定・管理」を基本方針の取組項目から外し、別枠としました。